Creative Enzymes®

# E. coli由来のネイティブ6-ホスホ-D-グルコン酸脱水素酵素

*Cat. No. NATE-1167*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | 酵素学において、ホスホグルコン酸脱水素酵素（脱炭酸化）（EC 1.1.1.44）は、次の化学反□を触媒する酵素です：6-ホスホ-D-グルコン酸 + NADP+ ↔ D-リブロース 5-リン酸 + CO2 + NADPH。したがって、この酵素の2つの基質は6-ホスホ-D-グルコン酸とNADP+であり、3つの生成物はD-リブロース 5-リン酸、CO2、およびNADPHです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とするドナーのCH-OH基に作用するものです。 |
| *用途* | 食品中のD-グルコン酸およびD-グルコノ-δ-ラクトンの定量。 |
| *別名* | 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素; ホスホグルコン酸脱水素酵素; 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素; 6-ホスホグルコン酸カルボキシラーゼ; 6-ホスホグルコン酸脱水素酵素 (脱炭酸); 6-ホスホ-D-グルコン酸脱水素酵素; EC 1.1.1.44; ホスホグルコン酸脱水素酵素; 脱炭酸; 9073-95-4 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *由来* | 大腸菌 |
| *形態* | 硫酸アンモニウム中の懸濁液 |
| ***EC番号*** | EC 1.1.1.44 |
| ***CAS登□番号*** | 9073-95-4 |
| *活性* | > 150 UI/ml, > 45 U/mg |
| ***最適pH*** | 7.5 |
| *最適温度* | 55 °C |
| *単位定義* | 6-ホスホ-D-グルコネート脱水素酵素の1単位は、グルコネートキナーゼとの連結アッセイにおいて、NADP+から1μmoleのNADPHを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | 4°C |